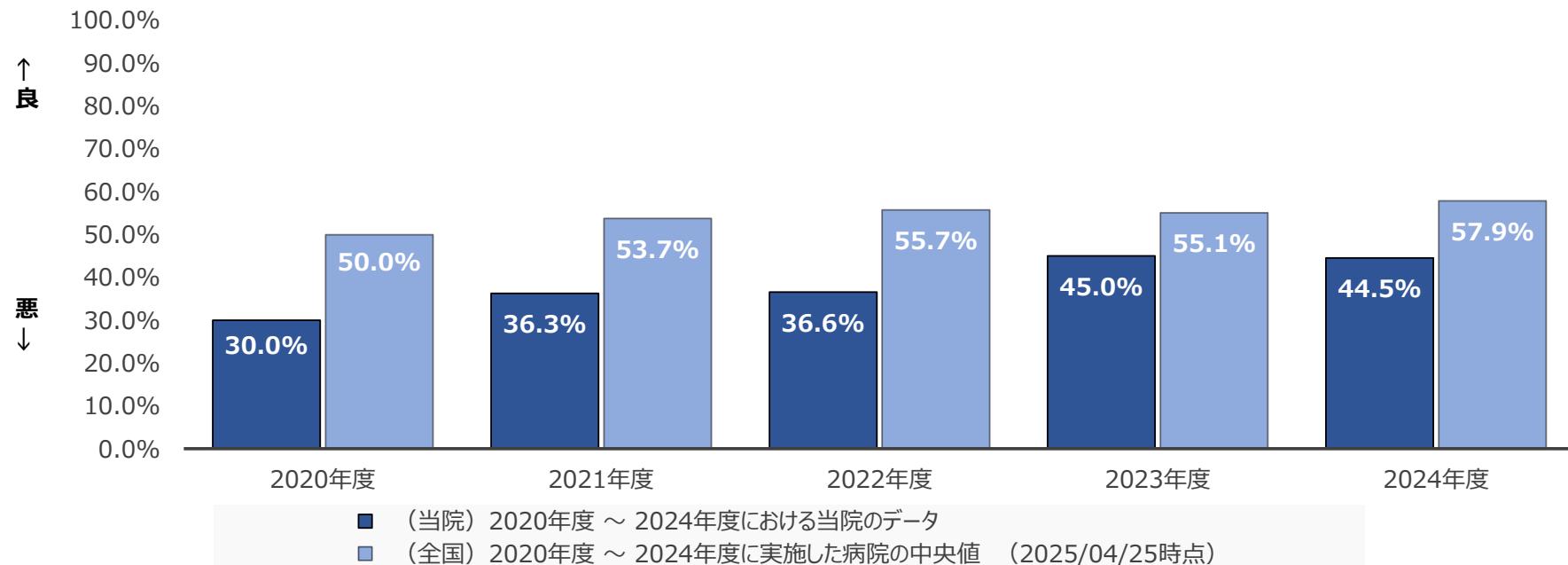


【36】HBV再活性化スクリーニング率



＜定義＞

(分子) 分母のうち、HBeAgまたはs 抗体、c抗体検査施行症例数

—————
(分母) 抗がん剤・免疫抑制剤の新規導入患者数

＜コメント＞

抗がん剤・免疫抑制剤の導入すると、B型肝炎の再活性化が生じる可能性があります。当院は患者さんが多く、分母にはB型肝炎再活性化のリスクのない症例も含まれている可能性も否定できません。このような理由で全国の病院の中央値より低い割合となっていますが、取り組みをおこなうことで、徐々に増えており、2023年度は増加し、2024年度も維持できています。更に上昇するように、これからも改善を重ねてまいります。